2009年（平成21年）11月10日（火曜日）夕刊
（NO，10385）　友　引（旧 9月24日）
矢祭
東舘字桃木町42　夕刊矢祭新聞社　昭和57年12月6日第３種郵便物認可
発行人　菊池正典　☎46-3508　日刊（日曜、祭日、第二・四土曜休刊）　月額 1,000円

第３次総合計画見直し案を提示

「ブロードバンド・ゼロ地域解消事業」など新規事業を追加明記

“職員五十人体制は実現”

赤ちゃん誕生　第一・二子にも祝い金

第三回矢祭町総合計画審議会（立花利夫会長）は、六日・委員二十六人）は、第一会議室で開き、八年度～二十二年度の十ケ年計画見直しに提示のさいの内容につい協議素案。

立花会長、古張町長挨拶のあと、見直し計画比較対照表が配布され、行われた。

質問や意見が出され、具体的施策項目ごとに定めた方針で、現在の事業名、内容、経済事情の変化に伴う計画については修正し、新たに組み入れる事業は追加明記している。

行政運営では「効果的な職員七十七名で、平成二十七年には団塊の世代が完全に退職し、職員数は四十名台になる」と現行文に対し「中途退職者もあり予想を上回る五十人体制が実現している。

「すこやかし赤ちゃん誕生祝い金等従来事業の第一子二百万円、第二子三百万円、第三子以降一人につき百万円を各十万円ずつ加算し、拡充する。

「ゼロ地域解消事業」は、矢祭中学校南校舎耐震化工事などをはじめ、また「学校教育の充実」では高田基金による各種教育支援事業、奨学助成金支給、プロジェクト事業、町民ふれあい列車事業などが追加明記されている。

これらの素案に対し委員からは高田基金運用の再検討を、若鮎スクール教室生の参加率が低いのはなぜか、矢祭中学校にはプールはなどの意見があった。

今回の質問や意見を加味して更に素案をまとめ、次回（今月下旬）の審議会に諮り答申を得て十二月定例町議会に提案する予定となっている。

また新規事業や現在実施事業でも計画に文面化されてなかった事業を追加する。

新規事業としては電気通信施設の整備としてブロードバンド・ゼロ地域解消事業」は、矢祭中学校南校舎耐震化工事などをはじめ、また「学校教育の充実」では高田基金による各種教育支援事業、奨学助成金支給、プロジェクト事業、町民ふれあい列車事業などが追加明記されている。

これらの素案に対し委員からは高田基金運用の再検討を、若鮎スクール教室生の参加率が低いのはなぜか、矢祭中学校にはプールはなどの意見があった。

今回の質問や意見を加味して更に素案をまとめ、次回（今月下旬）の審議会に諮り答申を得て十二月定例町議会に提案する予定となっている。

防犯協会石井支部夜間診断

防犯協会石井支部（菊池健治支部長）は、六日午後七時から石井地区四百四十戸を対象に夜間防犯診断を実施した。

支部員五十人が地区内の住宅や倉庫、車などの周囲に施錠状況や住宅の燃えやすいものが診断結果を配布した。

その結果、自動車の未施錠（四十八件）、家屋の未施錠（四件）など確認し、多くみられた。

関係者の自動車の施錠は時間帯で犯罪が起きており、一層の自主防犯を心がけるよう呼びかけている。

死亡通知

母古市タイ儀

十一月八日午前十一時十五分　九十四歳の天寿を全うし永眠致しました
ここに生前のご厚誼を深謝し謹んでご通知申し上げます
追って葬儀は十一月十二日十二時（正午）よりJA斎苑『やすらぎの杜棚倉斎場』に於て神式にて執り行ないます

平成二十一年十一月十日

矢祭町大字内川字峠遠目一〇一―二番地
喪主　古市実勝
浅倉芳典
田代章生
外
親戚一同

死亡通知

母菊池ヒロ子儀

十一月九日午後十時三十八分　急逝致しました（六十一歳）
ここに生前のご厚誼を深謝し謹んでご通知申し上げます
追って葬儀は十一月十三日十二時（正午）より棚倉町『東白斎苑』に於て神式にて執り行ないます

平成二十一年十一月十日

矢祭町大字宝坂字鶴ケ池一一一番地
喪主　菊池和夫
草野清一（さゆり）
大河内敏章（京子）
高宮誠（美佐子）
（夫）菊池正徳
外
親戚一同

心配ごと相談所

開設のお知らせ

今回の心配ごと相談を下記により開設いたしますので、ご利用下さいますようお知らせ致します。

記

日時　11月13日（金）午後1時30分～3時30分
場所　矢祭町山村開発センター
相談員　白河市郭内　宮本法律事務所
弁護士　宮本多可夫先生

※相談したい方は前もって町社会福祉協議会にご連絡下さい。
※予約制で先着10名までとなります。
身近な心配ごとご相談下さい。秘密は守り無料です。

矢祭町社会福祉協議会　☎34-1050
携帯　090-2367-8506

正社員・パート募集

・業務内容：製造（パレット、合板加工）1名
：配送（2t車）1名
：営業（顧客、得意先訪問）1名
・条　件：普通免許所持　：年令40歳迄

※詳細は、面接により

㈱原パレット工作所
TEL：0247-43-0353
受付：平日9：00～16：00迄

御喪家と同様のこころをもってご葬儀のお手伝いをいたします
家族葬・自宅葬等　自宅及び東白斎苑等の公設場所による葬儀施行
病院～自宅迄の搬送等　花環・生花・盛り籠・返礼品
さわや　☎46-2033（夜間も同様）

商店、旅館など巡回訪問
矢祭分署長
秋季火災予防運動を啓発
１１９番の日も併せてＰＲ

「消えるまでゆっくり火の元にらめっ子」を統一標語に、秋季全国火災予防運動が十一月九日から十五日まで実施されている。

同運動の一環として広域市町村圏消防本部矢祭分署は、町内の各商店、旅館などを訪問し、火災予防を呼びかけるとともに、「一一九番の日」と「一一月九日」の啓発活動を実施した。

深谷分署長は「十一月九日の午後、町内の深谷・棚倉消防署矢祭分署の太郎良分署長は、防火を呼びかけた。

また夜六時からは飲食店を訪問して火災予防パンフレットをセットにして訪問時に配布し、「火災から生命を守る」「住まいの防火」「宅のポイントなど注意を喚起した。

なお平成二十年中の全国建物火災件数は三万五十件で、うち飲食店九百六十六件（一・九％）物品販売店舗五百十件（一・七％）旅館百八件（〇・六％）病院百十九件（〇・四％）遊技場百十七件（〇・四％）料理店二百十三件（〇・四％）ヤバレー二十二件（〇・一％）キ等でサービス業全体で千七十八件発生している。

（写真はホームショップそうだ商店への啓発チラシ等の配布と一一九番の日通報要領説明）

矢祭ふれあい駅伝競走大会
十二月六日（日）スインピア周辺特設コース

▼うつくしま川サポート調印式は、あす午後三時から役場会議室で開く。

第十四回矢祭ふれあい駅伝競走大会（県民カレッジ事業）は、十二月六日（日）スインピア矢祭周辺特設コースで開催する。地域の活性化と源流の里づくりのイメージアップを図るため、久慈川流域に広がるＦＩＴ圏内の市町村と交流を図り、競技を通し青少年の健やかな成長と地域スポーツの振興に寄与する目的で毎年十二月に開いている。

参加部門やコース等の運営及び当日の日程は、ほぼ例年通りで、Ⅰ部中学生男女、Ⅱ部小学生女子、Ⅲ部一般男女、六区間十キロ、六区間一般男女一部・二部・三部一般Ⅱ部中学生男子